

令和5年10月吉日

各自治体の統括保健師の皆様
保健所の統括保健師の皆様

全国保健師長会会長 松本 珠実
(公印省略)
調査研究事業担当 河西 あかね

「健康危機管理において統括保健師に必要とされる技術の明確化に関する研究」
調査へのご協力について（依頼）

時下 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。全国保健師長会では、令和5年度調査研究事業において、「健康危機管理において統括保健師に必要とされる技術の明確化に関する研究」を実施しております。

本研究では新たな感染症への対応を中心とした健康危機管理の際に、統括保健師が「総合的なマネジメント力を発揮するために必要とされる技術」を49項目に整理しました。

そこで、この技術項目の妥当性を、全国の保健所設置自治体の本庁及び、県型保健所の統括保健師（統括保健師がいない場合は統括的な役割を担う保健師）の皆様に向うことで検証し、今後の健康危機管理を含む公衆衛生看護活動の対応力強化に向けた、保健師の育成のための参考資料としたいと考えています。

つきましては、誠に恐縮でございますが、別添の「調査対象者の方への説明書」をお読みいただき、本調査にご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、大変お手数をおかけいたしますが、都道府県の本庁の統括保健師の皆様には、所管する保健所の統括保健師（統括保健師がいない場合は統括的な役割を担う保健師）へメール等で調査協力のご依頼をお願いいたします。

記

- 1 目的：感染症を中心とした健康危機管理において、統括保健師が総合的なマネジメントを発揮するために必要とされる49項目の技術の妥当性を検証し、今後の健康危機管理を含む公衆衛生看護活動の対応力強化に向けた保健師の育成の参考資料とする。
- 2 対象：保健所設置自治体の本庁及び、県型保健所の統括保健師（統括保健師がいない場合は統括的な役割を担う保健師）
※お手数ですが、都道府県の本庁の統括保健師様から保健所の統括保健師様へ、全国保健師長会調査研究事業の2023年度（<http://www.nacphn.jp/03/>）のアドレスをメール等で送付していただき、調査協力のご依頼をお願いいたします。
- 3 方法：WEBによる2回の自記式質問紙調査（下記のURL又は、QRコードより回答）
- 4 内容：「感染症を中心とした健康危機管理における統括保健師に必要とされる49項目の技術の妥当性の検証」 https://jp.research.net/r/phn2023gi_jyutu
- 5 回答期限：令和5年11月15日（水） 11月25日（土）24時 ※延長しました
- 6 倫理的配慮



- ・帝京平成大学人対象研究倫理委員会の審査を受け承認されています。（承認番号2023-098）
- ・調査結果は、全国保健師長会調査研究事業の報告書としてホームページ等に掲載されます。

<調査責任者・問合せ先>

連絡先：氏名：河西あかね（かさい あかね）

E-mail：Akane_Kasai@member.metro.tokyo.jp

所属：東京都多摩府中保健所 地域保健推進担当課長

電話：042-362-2334（代表）